

# CJM REPORTER

カナディアン ジャパニーズ ミニストリー (CJM) 2009年秋号

CJM

## サニーサイドキャンプ

デイビット・タノ



今年も、サニーサイドキャンプは、いい天候の下、神様を肌で感じるような臨在に包まれながら祝福された時を持ちました。計180人のキャンプ参加者が与えられ、身近にお会いを知り合うことも

出来ました。長年、サニーサイドキャンプのディレクターとして尽力を尽くしてくれたデイブ・キング兄に別れをつけ、新しくディレクターとしてロブ長谷川兄とロブソン・シュクダ兄を迎えました。

彼らはデイブ兄が築いてくれた伝統を大切にしながら、主の栄光のために彼らの賜物を生かしたリーダーシップをとっています。

日本語部のスピーカーには、カルフォルニアから梶原牧師を迎え、老若男女を問わず皆、素晴らしいときを持ちました。師の暖かく気さくな人柄は、日本語部の参加者だけではなく、英語部の参加者の心にも残りました。そして、ダニエル林崎兄とタカフミ宮坂兄による賛美リードでも、大いに祝福されました。

英語部は、ジム・ティロットソン師をスピーカーとして迎えました。彼は私たちクリスチャンにとって大きなチャレンジを投げかけました。自分と主イエスの現在の関係を見つめ直し、自分の現状をチェックする機会を持った結果、多くの人が見直しを迫られました。その中、再決心するものが現れ、そして4人の青年が受洗へと導かれました。それは、カール・クランペンハーウーくん、ジョナサン・キクチくん、オースティン・アルドくん、ジェシー・ナカノくんの4人です。この4人にお祝い申し上げます。この4人の受洗者に加え、小学生からは、バンフからの参加者タイガ・フジノくんが、カウンセラーのザイオン・クリハラ兄の導きのもと、イエス様を救い主として受け入れられました。おめでとう！

今年もまた、キャンプは多くの人が主に触れられる場となりました。このキャンプに長年スタッフとして奉仕して下さってましたワンダ・マイケルズさんが、今病床についておられますが、彼女の子どもや甥っ子たちが、キャンプに参加し、辛い状況にある中でも、平安や主にある力と愛に満ちている様子に大いに祝福されました。ワンダさんのために引き続きお祈りします。

最後に、このキャンプを、労力においてまた祈りにおいて支えてくださった一人ひとりの方に、感謝申し上げます。\*

モリオ、マリコ・オガサワラ

第23回北東日系クリスチャンコンファレンスは今年も又 8月第1週末に Guelphの南に広がる美しい丘にあるクリーフヒル コミュニティーセンターで行われました。 昨年に続き今年も多く参加者に恵まれて満員となりました。 大人31名に



## 北東日系 クリスチャン コンファレンス

子供6名それに14名の当日参加者がありました。私たち一同の祈りに答えて神様は島田直先生をカルフォルニアから送って下さいました。又同伴の知子夫人は心のこもった巧みなピアノ演奏で先生のお話しやお祈りを霊的により深いものとして下さいました。

今回の主題は「神の召しによって与えられる望み」(エペソ 1:18)で4回にわたるお話と日曜礼拝説教で島田先生は私たちがパウロのいう「心の目」を神様に大きくあけて頂くことの重要性を強調なされました。

この心の目によってその目を大きく開いてのみ私たちは 神に召されて抱いている望み、継ぐべき神の国の栄光と富、そして神の働きの人に授けられる絶大なる力、それらの全てが信ずる者に与えられることを完全に知ることが出来るのです。

先生はこの霊に満ちた励ましの言葉を先生が牧会や伝道生活で経験された沢山の面白いエピソードや感動的な挿話をはさんで話してくれました。そして又御夫妻自身の個人的な体験などを全く率直に打ち明けて下さり神にすべてより頼むことの大切さを教えて下さりました。私たちは誰でも大なり小なり同じような経験をもっていますからそれは本当に私たちの心を打ちました。コンファレンスが成功のうちに終わって準備委員会の一員としてこの一年働いてきたことが報われたと思うと同時に神様の恵みの深さ、感謝、そして謙虚な気持ちをお伝えします。

又今年も、私たち委員はトロントで開かれたCJMの年次総会に招かれて出席いたしました。これは私たちにCJMに初めて直接報告し感謝する機会となりより一層のコネクションができました。

有難うございました。

神様の祝福が皆様へ注がれますよう。\*



コンファレンスにて島田直師と知子夫人

## レスブリッジ ジャパニーズ クリスマン フェローシップ

日曜礼拝：午後2時よりFirst Baptist Churchにて。1614-5th Ave. South, Lethbridge, AB

牧師：秋山賢 電話：403-317-1987 Eメール：sakiyama@telus.net



秋山賢牧師 真理夫人  
創平君（10）有紗ちゃん（8）

### 秋山賢牧師

私達は毎週、シニアホームにいる久保田たまこさんを訪問しています。64年前に広島で被爆された久保田さんですが、お元気に今年で95歳を迎えられました。3年前には教会と一緒に敬老のお祝い会をしましたが、今はホームから出られませんので、毎週訪問し、一緒に聖書を開き、祈りの時をもっています。先日は南出すみえさんと一緒に訪問しました。

4年目を迎えたジョイキッズは、この9月から、参加者

増加のため、3歳から幼稚園までのジュニアジョイキッズと、小学生対象のジョイキッズの2グループに分けることになりました。毎回、クラフトタイム、聖書のストーリータイム、ゲームタイムにスナックタイムと準備にかなり時間をとりますが、大切なアウトリーチプログラムとなっています。去年あたりからレスブリッジに増えてきている国際結婚ファミリーへのミニストリーの1つとしても、ジョイキッズが用いられています。7月には、ジョイキッズのためのファンドレイズガレージセールをはじめに行い、多くのノンクリスマンのご父兄がこのためにささげ、手伝っていただきました。ご父兄との更なる関係作り、又ジョイキッズの宣伝のためにこのガレージセールは十分にその役割を果たしました。

LJCFは、創立28年になりますが、フルタイムの牧師が3年以上継続していたことがなく、教会にとってそのことは祈りでした。私達はレスブリッジに遣わされて5年が過ぎました。神様の憐みとレスブリッジ宣教のために祈り、ささげてください方々によってここまでミニストリーを続けることが許され、LJCFの宣教の業も進められてきました。ここまでの神様の祝福と恵みを感謝しつつ、次の段階へ向けて、宣教のスタイル、英語でのミニストリー、私達のリーダーシップなど、1つずつ課題をあげながら、神様からの知恵と導きを求めて祈っています。



ジョイキッズ参加者

### リーチング ジャパニーズ フォー クライスト(RJC) アメリカ中西地区カンファレンス 金城ノリ

アメリカ中西地区で初めてのRJCカンファレンスが、イリノイ州シカゴ・アーリントンハイツにあるオーチャード福音自由教会で、2009年10月9日から10日にかけて行われました。

そのカンファレンスはなんと有意義で価値あるものだったことでしょうか。140人ほどが12の州から出席し、その出席者の多くは、牧師、宣教師、その他のフルタイム奉仕者、教会リーダーたちでした。カギとなるスピーカーの一人に、オハイオ州コロンプス、ダブリンバプテスト教会のスギタマサシ牧師がいました。彼はヨハネの4章から、サマリヤの女の生活、経験などをもとに2回にわたって印象深いメッセージをしてくれました。分科会の内容も大変濃く、その分野で経験を積んだ方々が実際生活にすぐ活用できる知恵を与えてくれました。週末はプログラムの時間外でも、各地域で日本人伝道に重荷をもって奉仕している働き人と知り合い、ネットワーク作りをすることが出来、個人的には一番のハイライトとなりました。

CJM総会のときに制作したスライドショーを手直しし、それをもってカンファレンス参加者にCJMの紹介をする機会も与えられました。

このカンファレンスは私が今まで参加したさまざまなカンファレンスの中で、一番有益なものだったと感じています。私たちの主、救い主キリストの御名を褒め称えます！

### 献金

秋山牧師ミニストリーのサポート、また一般会計への献金は、下記にお送り下さい。

Brenda Ohara-Peters  
669 Hillman Cres.,  
Mississauga, ON L4Y 2J1

Tel.: 905-949-4182  
Email: bjobjo@aol.com



## ウエスリーチャペル日本語教会

2385 Warden Ave., Scarborough, ON M1W 2L6  
日曜礼拝午前11時より 吉田エドワード牧師（日本語部）



### ウエスリー夏のミニストリー

吉田エドワード牧師

#### 野外礼拝とBBQ（7月5日）

毎年恒例の野外礼拝とそれに続くBBQがパイン・オーチャードキャンプ場で行われました。ウエスリーチャペルのメンバーに加えて、ジーザスファミリーもグループとして参加してください、彼らはすばらしい賛美の声も聞かせてくれました。トロントだけでなく、ナイアガラ方面の教会友人も出席して下さり、子どもも加えると総勢105人の集まりとなりました。2つのBBQグリルはフル回転で、カルビやさばなどをおいしく食べると共に、楽しい交わりの時間をもちました。

#### 島田師を迎えてのナイアガラ礼拝/ピクニック

（8月3日—5日）

トロント日系修養会にゲストスピーカーとしてお招きしたサン・ロゼンゾホーリネス教会の島田すなお牧師が、ナイアガラでもアメリカ人・カナダ人・そして日本人の集まった中奉仕してくださいました。この礼拝及びピクニックはナイアガラのレインボーブリッジのカナダ側で行われました。

#### カキ氷礼拝とパーティー（8月30日）

細かく砕かれた氷に好みのシロップをかけて食べるカキ氷は、夏、古くから日本の子どもたちに愛され続けてきたデザートです。このカキ氷礼拝をもって、ウエスリーチャペルは毎年夏を締めくくり、学校へと戻る子どもたちを祝福します。57人の参加者があり、すばらしい時間をもちました。

#### ゴスティックさんとラチュタさんの結婚式（9月5日）

長いお付き合いの後、ジェフリー・ゴスティックさんとリサ・ラチュタさんが150人のゲストを招いて盛大な結婚式をモスコカで行いました。トリニティー合同教会のマギー・キーツ師をアシスタントとして、吉田エドワード牧師が司式をとり行いました。

この小さな紙面では書ききれないほどのすばらしい祝福をこの夏ウエスリーチャペルは経験しました。神様、このすばらしい夏をありがとう！\*



家族や友達と楽しんだ野外礼拝とBBQ

## バンクーバー日系福音教会

425-11th St., New Westminster, BC V3M 4G1  
日曜礼拝一午前11時より  
福迫徹也牧師（日本語部）ロバート・ブラウン牧師（英語部）  
Website: [japanesegospelchurch.com](http://japanesegospelchurch.com)



### 「チェンジ、チャレンジ、そして、チャンス」 福迫徹也牧師

今年の世の中のキーワードの一つは「変化」のようです。アメリカでは新しい大統領が誕生し、日本でも新しい政権が誕生しました。しかし、聖書を見る時に、私たちはこの世の中であって常に「変化」の中で生きていると言えます。イザヤ40：8「草は枯れ、花はしぼむ。だが、私たちの神のことは永遠に立つ。」

常に変化の中にある社会の中で、私たちは永遠の世界に導く変わらない神様と神様のみことばに心を留めたいと願います。私たちは経験する変化や挑戦は、神様のみことばの中であって、それらを私たちの霊的成長や神の国の拡大につなげてくださると信じます。

今年に入って私たちの教会はいくつかの大きな変化を経験しています。過去7年間、私たちの教会の英語部協力牧師であってブラウン師は次の3年契約を更新しないこととなり、6月末で当教会での奉仕を終えました。ブラウン先生ご夫妻が、この間、私たちの教

会に仕えてくださり、良き奉仕をしてくださったことを心より感謝しています。

この結果として、主は私たちにチェンジ、チャレンジと共に新しいチャンスを与えてくださっています。7月より新しい礼拝形式となりましたが、日本語と英語の礼拝を持続するための試行錯誤が続いています。しかし、それにもかかわらず、主は祝福し、これまで以上の礼拝出席者や新しい奉仕者（礼拝奉仕者、教会学校教師、2人の奉仕神学生）、そして、多くの求道者を教会に与えてくださっています。

主はイザヤ43：19で「見よ。わたしは新しい事をする。今、もうそれが起ころうとしている。あなたがたは、それを知らないのか。」とされています。

私たちは、主の教会として、神の栄光と目的のために引き続き用いられ、礼拝、奉仕、交わり、伝道、霊的成長を続けて行きたいと願っています。主は私たちにそれぞれの場所やそれぞれの機会にあって、新しい事をなして下さっていると信じます。\*

### 求む！

バンクーバー日系福音教会ではユース&チルドレンパスター（青年、子ども牧師）を募集しています。

パートタイムのポジションで、青年また子どもたちへのミニストリー及び英語礼拝でのメッセージをしていただけます。

興味のある方、また詳細を知りたい方は、[vjgc@telus.net](mailto:vjgc@telus.net)まで連絡してください。

## ニューウエストミンスター福音自由教会

7895 Canada Way, Burnaby, BC.  
 日曜礼拝（日本語）午前9時30分、午後1時30分 中原明美牧師  
 （英語）午前11時 ケン・ストローム牧師  
[www.nwefc.org/index/php](http://www.nwefc.org/index/php)

### NWFC報告

中原明美牧師

収穫の秋、皆様に神様の豊かな祝福のある事をお祈りしています。

2009年ここまでのご報告です。

感謝；主は忍耐強く私たちの交わりに働いてくださっています。礼拝と聖書研究会、アウトリーチのプログラムを用いて、交わりをきよめ、人々を加え、真剣に聖書の真理を求め人々を送り続けてくださいました。



アウトリーチ聖書研究会で「生き難さ」について語り合いました。

周囲からの評価や、評判に動かされない「信仰の友」が与えられ続けている事を感謝します。

8月9日の特別企画は、「おもしろクラス」今回は『生き難さ』についてでした。このタイトルに関心を持つ信仰者、未信者の方々が集って人生を考えました。そして「苦しみの中にこそ共におられる神様」をご紹介しました。この企画の続きを楽しみにしている方々があります。

**課題:** これからの日本語部のあり方について。現在、主任牧師（1名）の招聘準備中です。それに伴い、日本語部の教会の位置、今後を祈り健闘する必要が出て行きました。主の最善を私たちが知ることが出来るようにお祈りいただければ幸いです。

主にあるお交わりを感謝しつつ。

### 募集

ニューウエストミンスター福音自由教会ではシニア牧師を探しています。

詳細はメールにてご連絡ください。

中原明美牧師  
[Godislove\\_28@msn.com](mailto:Godislove_28@msn.com)

## カナダ留学生ミニストリー（ビクトリア、BC州）

### 日本人学生へのアウトリーチ

アレン、ジャネット・スチュワート

アレンと私は、国際留学生のための働きを10年間してきました。可能な限り毎週金曜日に学生たちを招いて、ポットラックの夕食に続き聖書勉強会をしてきました。

少ないときには4人、多いときには40人もの出席者があります。やってくるほとんどの学生は語学留学している日本人か韓国人で、友人からの紹介でやってくるケースが多いです。

学生たちが興味を抱いていること、その時期の季節や行事に関係したことなどを聖書と結びつけて学んでいきます。

日本人学生に、聖霊様が豊かに働かれ、イエス様のことも聖書もまるで知らないで来やってきた生徒がイエス様を受け入れ、日本人教会での洗礼へと導かれるのを見れることは、本当にすばらしいです。

近日日本の埼玉で行われた全国帰国者のためのカンファレンスを訪れたときに、その中の2人に会うことができました。それ以降も、各地を回る中で以前我が家に訪れていた多くの学生たちに会

い、彼らがクリスチャンとしての歩みを続けていることを見る事が出来たのは、大きな喜びです。ビクトリア教会で、情熱に燃え、リーダーシップをとっている青年たちに、私たちはとても感謝しています。日本人と知り合い、福音を述べ伝えることができることは、神様が私たちに与えてくださった特権だと思い、神様に感謝しています。\*



左から、アレン、シホ、タケシ、ジャネット、ケイト、デイビット

場所：301 Silver Star Blvd., Scarborough, ON M1V 0B6  
日曜礼拝：午前11時より  
教会電話番号：416-335-JGCT(5428) FAX: 416-335-5932  
佐藤明男牧師（日本語部）416-495-1534  
戎崎レイ牧師（英語部）905-597-5428



佐藤牧師と陽子夫人

日本語部 佐藤明男牧師

昨年の10月25日にトロント日系教会の献堂式が行われ、もうすぐ1周年を迎えようとしています。この1年に、主はいろいろな賜物を持った先生方を送っていただきました。

4月には、ブラジルでプロボリス農場を経営しながら、教会を牧しておられる寺尾貞亮師、5月には、関西でラジオ伝道をしておられる高原剛一郎師が来ていただきました。また8月には、武蔵野音楽大学の戸部豊教授一家が来てくださり、トランペットとピアノ、歌によるご家族でのコンサートを開くことができました。

そして、9月末から1週間、日本の静岡で牧会しておられる李英洙師が来ていただきました。李師は、武蔵野音楽大学で声楽を学ばれ、その後ドイツでも学ばれたテノールのプロの歌手でもあります。すばらしい歌声とともに先生の証を交えたメッセージ、傷ついた心の癒しセミナーを通して、失われつつある魂にイエス・キリストの福音をしっかりと述べ伝えていただきました。

主が送ってくださった先生方の賜物は違いますが、主を愛し、主の福音宣教のために主に仕えておられます。先生方から多くのことを教えられチャレンジを受けましたが、これは主がこれからこの教会を大きく用いようとしてくださっているのだと感じました。



10月3日の朝食会にて  
リーヨンス牧師

パウロは次のように言っています。

「さて、御霊の賜物にはいろいろの種類がありますが、御霊は同じ御霊です。奉仕にはいろいろの種類がありますが、主は同じ主です。働きにはいろいろの種類がありますが、神はすべての人の中ですべての働きをなさる同じ神です。（1コリント12：4～6、新改訳）」

私たちの教会もいろいろな人が集っています。私たちはお互いを受け止め、愛し合い、それぞれの賜物を用いて父なる神の栄光を更に現していきたいと願っています。\*



レイ牧師、実奈子夫人  
シヨン君(7)、クリスティちゃん(4)

英語部 戎崎レイ牧師

キャンプミニストリー：今年は、トロント日本人サッカークラブ(JFT)が、JGCTのキャンプに加わってくださったこともあり、キャンプ参加者数が40%増加しました。早い時期に、日本語学校をはじめ、いろいろな場所にお知らせを出させても

らったのも良かったのか、去年まで低学年のキャンプ参加者が少なく、高学年、高校生の多い構成で会ったにもかかわらず、



8月14日にキャンプから戻ったJCTキャンプ参加者

今年は小学生の新しい参加者がたくさん与えられました。スムーズにキャンプは行われ、キャンプ参加者もスタッフも良い交わりのもと、楽しい時間を過ごしました。今年のキャンプでは、11人子どもたちが救いに導かれました。

キャンプが終わってすぐの日曜日に、キャンプ感謝礼拝を行い、キャンプに参加した子どもたち、またその御父兄の方々がたくさん礼拝に参加してくださいました。礼拝の後では親子対抗のゲームを行ったり、ゲストも交えBBQを楽しみました。今年のキャンプで新しく知り合った家族を少しずつ教会に導いていくことがこれからの課題です。

さまざまなアウトリーチ：去年建てられた教会堂は、アウトリーチのための場所として、少しずつ起動しつつあります。日本人親子を対象にした子育てサークル「あらたま」「聖書と子育て」「ママキッズ」などのほか、コンサートや食べ物関係のイベントを行っています。\*

## 2010年 CJM 年次総会、コンファレンス

2010年4月23-24日

バンクーバー福音教会にて  
425-11th St., New Westminster, BC  
教会電話番号604-521-7737

ゲストスピーカー（未定）

詳細についての連絡先  
福迫徹也牧師（VJGC）

604-521-7737 又は fukusaku@telus.net

金城ノリ（CJM）

416-321-5831 又は nbkan@rogers.com